

2019年度 第2回 浜松医科大学医学部附属病院治験審査委員会

【会議の記録の概要】

|                    |  |
|--------------------|--|
| 開催日時               | 2019年5月9日(木) 15:00~17:00   |
| 開催場所               | 浜松医科大学管理棟 第一会議室  |
| 出席委員名              | 梅村和夫、安田日出夫、藤澤朋幸、白井直人、山下美保、内藤隆文、須永訓子、山崎勝康、森下俊一、杉田豊、可知茂男   |
| 議題及び審議結果を含む主な議論の概要 | <p><b>【治験の新規審議】</b></p> <p>議題 1. ファイザー㈱の依頼による、円形脱毛症患者を対象とした PF-06651600 の後期第 2 相/第 3 相試験 (整理番号: 6 9 5)<br/>         これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。<br/>         審査結果: 承認</p> <p>議題 2. 第一三共㈱の依頼による DS-5565 の中枢性神経障害性疼痛患者を対象とした臨床第Ⅲ相試験 (整理番号: 6 9 6)<br/>         これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。<br/>         審査結果: 修正の上承認 (同意説明文書を修正する)</p> <p><b>【治験の継続審議】</b></p> <p>議題 1. ノバルティスファーマ㈱の依頼による腎細胞癌患者を対象とした GW786034 の第Ⅲ相試験 (整理番号: 5 0 5)<br/>         治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。<br/>         審査結果: 承認</p> <p>議題 2. 小野薬品工業㈱の依頼による血管新生阻害剤による治療歴を有する進行性又は転移性淡明細胞型腎細胞がん患者において ONO-4538/BMS-936558 とエベロリムスを比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験(整理番号: 5 5 5)<br/>         治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。<br/>         審査結果: 承認</p> <p>議題 3. MSD㈱の依頼による中等症から重症の局面型皮疹を有する乾癬 (尋常性乾癬及び関節症性乾癬を含む) 患者を対象とした</p> |

SCH900222/MK-3222 の第Ⅲ相試験、及び長期安全性延長試験  
(整理番号：569)

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題4. ファイザー㈱の依頼による慢性骨髄性白血病患者を対象とした  
B187（ボスチニブ）の第Ⅲ相試験（整理番号：571）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題5. ヤンセンファーマ㈱の依頼による中等症から重症の活動期のク  
ローン病患者を対象とする Ustekinumab の寛解維持療法における  
安全性及び有効性の評価を目的とした第Ⅲ相、ランダム化、二重  
盲検、プラセボ対照、並行群間、多施設共同試験（整理番号：5  
82）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題6. 医師主導による急性脊髄損傷患者に対する顆粒球コロニー刺激  
因子を用いたランダム化、プラセボ対照、二重盲検並行群間比較  
試験 第Ⅲ相試験（整理番号：603）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性につ

いて審議した。

審査結果：承認

議題 7. 大鵬薬品工業(株)と(株)ヤクルト本社の依頼による胃癌患者を対象とした TAS-118/L-OHP の第Ⅲ相試験（整理番号：604）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験実施計画書、治験期間の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 8. 小野薬品工業(株)の依頼による未治療の進行性又は転移性腎細胞がん患者を対象に、ニボルマブとイピリムマブの併用療法とスニチニブの単剤療法を比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験（整理番号：608）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 9. ブリストルマイヤーズ(株)の依頼による未治療の多発性骨髄腫患者を対象とした BMS-901608 の国内第Ⅱ相臨床試験（整理番号：609）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 10. アステラス製薬(株)の依頼によるリウマチ患者を対象とする ASP015K の継続投与試験（整理番号：613）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書等の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 1 1. バイエル薬品(株)の依頼による非転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした ODM-201 の第Ⅲ相試験（整理番号：615）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

被験者への配布資料の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 1 2. エーザイ(株)の依頼による E7777 の悪性リンパ腫を対象とした臨床第Ⅱ相試験（整理番号：619）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 1 3. 日本新薬(株)の依頼による慢性血栓塞栓性肺高血圧症（CTEPH）を対象とした NS-304（セレキシパグ）の有効性及び安全性の検証試験（整理番号：621）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 1 4. 小野薬品工業(株)の依頼による高リスク浸潤性尿路上皮がん患者を対象に術後補助化学療法としてニボルマブとプラセボを比較する多施設共同無作為化二重盲検第Ⅲ相試験（整理番号：622）

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医

師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書等の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 1 5. ファイザー(株)の依頼による尿路上皮癌患者を対象とした AVELUMAB (MSB0010718C) の第Ⅲ相試験 (整理番号：6 2 3)

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 1 6. ファイザー(株)の依頼による腎癌患者を対象とし AVELUMAB (MSB0010718C) とアキシチニブの第Ⅲ相試験 (整理番号：6 2 4)

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 1 7. ノバルティスファーマ(株)の依頼による喘息患者を対象に QVM149 の安全性及び有効性を検討する試験 (整理番号：6 2 6)

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 1 8. ノバルティスファーマ(株)の依頼による重症喘息患者を対象に QAW039 の有効性及び安全性を評価する試験 (整理番号：6 2 7)

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 19. EPS アソシエイト(株)の依頼による脳卒中後の下肢痙攣の治療  
に対する NT201 の第Ⅲ相臨床試験（整理番号：631）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 20. バイエル薬品(株)の依頼による転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした ODM-201 のプラセボ対照第Ⅲ相試験（整理番号：643）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 21. 日本ベーリンガーインゲルハイム(株)の依頼による進行性繊維化を伴う間質性肺炎 (PF-ILD) 患者を対象としたニンテダニブの有効性及び安全性検討試験（整理番号：644）

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審査結果：承認

議題 22. ブリストルマイヤーズスクイブ(株)の依頼による活動性を有する成人一次性シェーグレン症候群患者を対象としたアバタセプト皮下投与の有効性及び安全性を検討する第 3 相ランダム化二

重盲検プラセボ対照試験（整理番号：645）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題23. ノバルティスファーマ(株)の依頼による標準的治療でコントロール不十分な喘息患者を対象とした QAW039 の第Ⅲ相安全性試験（整理番号：647）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題24. ファイザー(株)の依頼による初発の慢性期慢性骨髄性白血病患者を対象としたボスチニブの第Ⅱ相試験（整理番号：648）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題25. レオファーマ(株)の依頼によるアトピー性皮膚炎を対象とした tralokinumab の第Ⅲ相臨床試験（整理番号：652）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 26. 第一三共(株)の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象としたキザルチニブの第Ⅲ相試験（整理番号：654）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

同意説明文書、治験薬概要書、治験分担医師等の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 27. 田辺三菱(株)の依頼による変形性関節症患者を対象とした第Ⅱ/Ⅲ相試験（整理番号：655）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書（別紙）の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 28. アヅィ合同会社の依頼による壊疽性膿皮症による活動性潰瘍を有する日本人被験者を対象としてアダリムマブの有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相、多施設共同、非盲検、単群試験（整理番号：656）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験薬概要書、治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施す

ることの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 29. 興和㈱の依頼による NAFLD 患者を対象とした K-877 の第 II 相試験（整理番号：657）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 30. 帝人ファーマ㈱の依頼による ITM-014 の甲状腺刺激ホルモン産生下垂体腫瘍を対象とした非盲検、第 III 相試験（整理番号：658）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審査結果：承認

議題 31. 第一三共㈱の依頼による第 I 相試験（整理番号：659）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

同意説明文書、治験責任医師、治験分担医師等の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 32. アヅィ合同会社の依頼による中等度から重度の慢性局面型乾癬に対する維持投与における risankizumab の安全性及び有効性を評価する多施設共同、非盲検試験（整理番号：660）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

同意説明文書等の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 3 3. 小野薬品工業(株)の依頼による尿路上皮がん患者を対象にニボルマブとイピリムマブの第Ⅲ相試験（整理番号：661）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

同意説明文書、目標症例数等の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審査結果：承認

議題 3 4. ユーシービージャパン(株)の依頼による尋常性乾癬を対象としたUCB4940の有効性、安全性を評価する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間、第Ⅲ相試験（整理番号：662）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 3 5. (株)ヤクルト本社の依頼による第Ⅱ相試験（整理番号：663）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 3 6. 医師主導による自閉スペクトラム症に対する T T A-121 の有効性及び安全性を検討する前期第Ⅱ相試験（整理番号：6 6 4）治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

モニタリング報告書及び直接閲覧結果報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 3 7. マルホ㈱の依頼による nemolizumab のアトピー性皮膚炎に対する第Ⅲ相試験－長期投与試験－（整理番号：6 6 5）

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 3 8. 小野薬品㈱の依頼による ONO4538 非扁平上皮非小細胞肺癌に対する第Ⅲ相試験（整理番号：6 6 8）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 39. 日本ベーリンガーインゲルハイム(株)の依頼による間接性肺疾患を伴う全身性強皮症(SSc-ILD)の患者を対象に、ニンテダニブの長期的な安全性を検討する非盲検延長試験(整理番号:669)

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 40. JCR ファーマ(株)の依頼による SHOX 異常症における低身長に対する JR-401 の第Ⅲ相試験(整理番号:670)

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 41. 協和発酵キリン(株)の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験(整理番号:671)

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書、同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した

審査結果：承認

議題 42. アストラゼネカ(株)の依頼による重症喘息対象治験薬の有効性・安全性を評価する第Ⅲ相試験(整理番号:673)

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性につ

いて審議した。

同意説明文書、治験薬概要書等の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 4 3. アッヴィ合同会社の依頼による中等症から重症の活動性クローン病患者を対象として **risankizumab** の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験（整理番号：674）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書、同意説明文書、治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 4 4. アッヴィ合同会社の依頼による M16-006 試験又は M15-991 試験の導入療法で改善したクローン病患者を対象として **risankizumab** の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照 52 週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験（整理番号：676）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 4 5. レオファーマ㈱の依頼による過去の **tralokinumab** 治験に参加したアトピー性皮膚炎患者を対象に **tralokinumab** の安全性及び有効性を評価する非盲検、単一群、多施設共同長期延長試験－ECZTEND（整理番号：677）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験薬概要書、治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 4 6. アッヴィ合同会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ(ABT-494)の導入療法及び維持療法における安全性及び有効性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験（整理番号：678）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 4 7. 鵬薬品工業(株)の依頼による TAC-302 の第Ⅱ相試験（整理番号：679）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 4 8. 日本イーライリリー(株)の依頼による重症又は極めて重症の円形脱毛症を有する患者を対象としたバリシチニブ(LY3009104)の第Ⅱ/Ⅲ相試験（整理番号：680）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医

師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 49. アッヴィ合同会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ (ABT-494) の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相多施設共同長期継続投与試験 (整理番号：681)

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 50. ブリストル・マイヤーズスクイブ(株)の依頼による乾癬患者を対象とした、BMS-986165 の有効性及び安全性を検討するプラセボ及び実薬対照試験 (整理番号：682)

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 51. ブリストル・マイヤーズスクイブ(株)の依頼による BMS-986165 の第Ⅱ相試験 (整理番号：683)

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験実施計画書 (別紙) 等の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 52. 大鵬薬品工業(株)の依頼による TAS0313 の第Ⅰ/Ⅱ相試験 (整理番号：684)

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性につ

いて審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 5 3. アッヴィ合同会社の依頼による中等症から重症の成人及び青少年アトピー性皮膚炎患者を対象としてリサンキズマブを評価する第Ⅱ相多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検試験（整理番号：685）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書、同意説明文書、治験分担医師等の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 5 4. ブリストルマイヤーズスクイブ(株)の依頼による中等度から重度の乾癬患者を対象とした、BMS-986165 の有効性及び安全性を検討する非盲検試験（整理番号：686）

治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 5 5. 大鵬薬品工業(株)の依頼による高度催吐性抗悪性腫瘍薬（シスプラチン）を投与する患者を対象とした Pro-NETU の第Ⅲ相試験（整理番号：688）

依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 5 6. ユーシービージャパン(株)の依頼による尋常性乾癬を対象とした UCB4940 の安全性、忍容性及び有効性を評価する多施設共同、

|      |   |
|------|---|
|      | <p>非盲検、第Ⅲ相試験（整理番号：689）</p> <p>治験実施状況報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。</p> <p>依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題57. 日本ベーリンガーインゲルハイム(株)の依頼による PF-ILD 患者を対象としたニンテダニブ長期投与継続試験（整理番号：690）</p> <p>依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：保留</p> <p>議題58. 医師主導による再発又は難治性の CD30 陽性皮膚原発悪性リンパ腫を対象としたブレンツキシマブ ベドチンの有効性及び安全性を確認する多施設共同第Ⅱ相医師主導治験（整理番号：692）</p> <p>依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>同意説明文書、治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>以下の治験について当院での治験実施が終了した旨が報告された</p> <p>① ノバルティスファーマ(株)の依頼による白血病患者を対象とした AMN107 の第Ⅲ相試験（整理番号：437）</p> <p style="text-align: right;">以上</p> |
| 特記事項 | <p><b>【治験の継続審議】</b></p> <p>議題10：RB設置医療機関を含まない1施設からの審査依頼による。</p>   |

|   |
|---|
| 議題 27 : I R B 設置医療機関を含む 3 施設からの審査依頼による。 |
|---|